

## 昨年度の総会報告

平成二十五年度の総会は、昨年八月三日(土)午後五時より、尾張一宮駅前ビル七階シビックホールで行われました。

八回生・二十八回生を中心として、総勢百四名の方々に参加していただきました。ご多忙にもかかわらず、歴代の校長先生をはじめ、懐かしい旧正副担任の先生方、現職員の先生方にもご出席いただきました。

総会では、平成二十四年度の事業報告・会計報告、役員改選、平成二十五年度の事業計画・予算案の審議と、滞りなく議事を進めることができました。総会でもご報告させていただきましたように、同窓会費及び同窓会報郵送料カンパでは多くの方に協力いただき、重ねてお礼申し上げます。

懇親会は、学年同窓会を担当した八回生・二十八回生に新会員の四十七回生を加え、若々しい雰囲気の中で盛り上がりました。各テーブルでは、昔話に花が咲き、時が経つのも忘れて旧交を温めることができました。懇親会を締めくくると校歌斉唱も恒例になり、名残りが尽きないままお開きとなりました。

本年は九回生と二十九回生の学年同窓会を開催させていただきました。多数の方が参加していただければと考えております。なお、担当学年にかかわらず、クラス会や部活動のOB会の場合としても同窓会総会を大いに活

用していただけたら幸いです。今年度の総会に、是非皆様お誘い合わせの上、気軽に参加していただきますようお願い申し上げます。

## 東京支部会の報告

24回生 本田 文隆  
(1990年卒)

2013年度の一宮西高校同窓会東京支部会を昨年12月7日(土)に新宿で開催しました。今回の同窓会では一人でも多くの方に出席して頂けるように、例年夕方から開始していた会を昼の時間帯に変更し、同窓生18名と先生3名を合わせた21名に出席して頂き、例年通り和気藹々としたとても楽しい会になりました。

当日の集合場所は新宿西口交番前、同窓会幹事が抱える西高の校章が目印です。同窓生は、校章を見た瞬間から懐かしい記憶が蘇ったことと思います。ご多忙にも関わらずお越し頂いた鈴木校長先生、丹下先生、平澤先生をお迎えし、新宿高層ビル街にある一次会場場に移しました。一次会は鈴木校長先生のご挨拶で始まり、先生方から現在の西高の様子や熱い思いを伺いながら、参加者全員で順番に自己紹介や近況報告を行い、本場にあつという間の3時間でした。その後、巨大なクリスマスツリーの前で記念撮影を行った後、夜景の綺麗な49階の二次会場場に移し、後から合流した同窓生も交えて掘りこたつで鍋を囲みながら引き続き盛り上がりました。

今回の同窓会は、第1回生

(1967年卒業)から第46回生(2012年卒業)までの非常に幅広い世代の同窓生が集まり、まさに世代を超えて親睦を深めることができました。卒業後の進路も現在の状況も千差万別ですが、みんな笑顔で生き生きとしていたのが非常に印象的で、これも西高での高校生活が誰もが充実して思い出深いものだったからだと思います。

本同窓会のように、高校の同窓会が支部会として地元以外で毎年継続して実施されているという話はありません。全く形式張らない和やかな会ですが、これも一宮西高校の伝統の1つとして今後も継続し、同窓生の絆を深めていければと思っています。2014年度の同窓会も11月中旬〜12月中旬の開催を予定しており、メール・リストやFacebookなども活用して一人でも多くの同窓生が集まりたいと思いますので、皆様のご参加をお待ちしています。特に関東在住で同窓会に参加されたことがない方や、進学や転職・結婚などで関東に来られた方などがいらつしやれば、是非お気軽にご参加くださいますようお願い申し上げます。

幹事連絡先  
twh-tokyo-reunion@googlegroups.com



## 西高での14年間

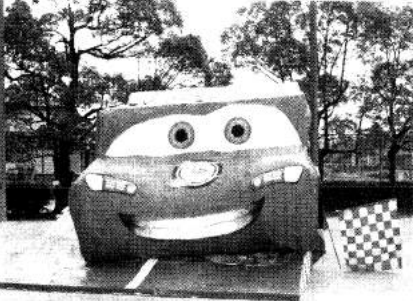
教諭 松井 祐二

一宮西高校に保健体育科の教員として14年間勤務しました。その間、校務分掌は生徒会、部活動は陸上部を担当しました。

生徒会ではおもに運動関係の行事を担当しました。

体育祭では、当日、晴天の天気予報にもかかわらず開始直後に土砂降りの豪雨に見舞われて、続行不可能になり後日に再開したことがありました。マスクは雨で紙の部分がかなり破損して、完全に修復する時間がなく、紙がはがれた状態で体育祭を行いました。

また、体育祭直前に台風の直撃でマスクが無残に大破したこともありました。このときはマスク担当以外の生徒や、群団を超えての協力でわずか2日ではぼ元通りに修復し体育祭を行うことができました。そのときは大変な思いをしました。球技大会では勝



つても負けても完全燃焼をする生徒たち。予餞会は体育館の耐震工事を機会に本番の場が稲沢市民会館になり、本番出場をかけて熱中して取り組む生徒たち。西高の伝統(生徒会行事)の継承に少しは貢献できたのかなと思います。

陸上部では尾張総体では残念ながら男子は優勝することができませんでしたが、女子は春の総体と秋の新人であわせて12回優勝することができました。また東海大会には毎年、全国大会には6回、出場することができました。はじめは、まったくの初心者部員たちがこつこつと練習を積み重ねて自己記録を更新してゆき、みんな総合優勝を勝ちとる喜び、そのなかから東海大会、全国大会へ勝ち進んで表彰台に登るもの。今思うと指導者として本当に充実した時間を過ごすことができました。

一宮西高校でかかわったすべての先生、生徒、事務や用務員の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも西高の活躍を応援しています。